

Cloud Strategy Days

バックキャスト型で考える次のIT戦略
～2030年の事業環境はどうなっているか～

開催日時：2023年5月16日(火)-5月17日(水)

申込締切：2023年2月24日(金)

SUMMARY

会期名称 Cloud Strategy Days 2023夏

主催 ITmedia
I/A-プライズ

開催日時 2023年5月16日(火)-5月17日(水)※予定

申込締切 2023年2月24日(金)

イベント形式 集合型オンラインセミナー

視聴方法 無料登録制

事前申込者数 約300名想定

告知/集客 ITmedia エンタープライズを中心とした当社媒体

運営 アイティメディア株式会社 セミナー運営事務局

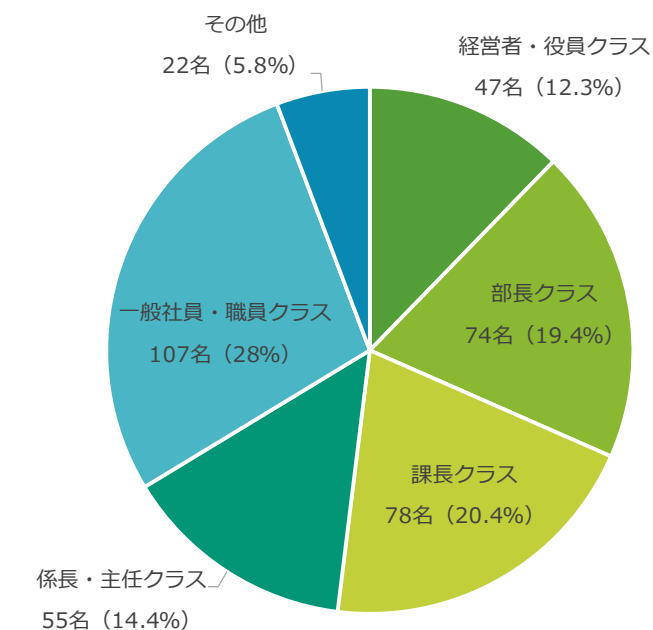
本内容は予告なく**変更または実施を中止する場合がございます。**
あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

Cloud Strategy Days

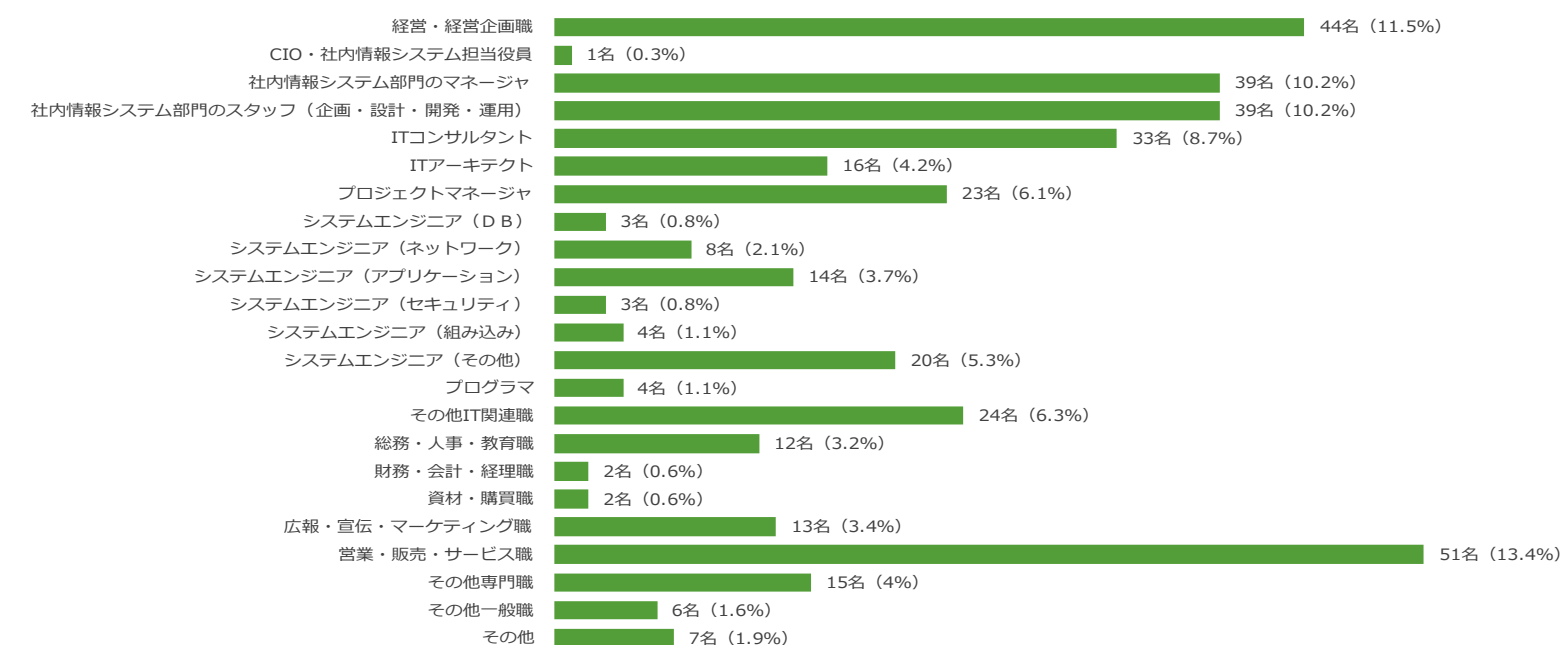
過去開催

開催期間：2022年11月21日(月) – 22日(火) 申込者数：383名

来場者役職



来場者職種



N=383

Section1

クラウドリフトから価値創出へ 「攻め」のアプリケーション モダナイズへの転換に備える

ビジネスアプリケーションのクラウドリフトが進む中、次にDXリーダーが問われるのは「クラウドの利点をどう生かして新しい企業価値につなげるか」です。
Section1ではビジネス視点で次のIT戦略を考えていきます。

Section2

人材不足、通貨高、エネルギーコスト、地政学…… マルチクラウド／ハイブリッド クラウドをどう乗りこなすか これからのインフラの勝ち筋を見極める

昨今の外的環境を踏まえてマルチクラウド、ハイブリッドクラウドを含むIT基盤を最適化するにはどんなアーキテクチャが理想でしょうか。
Section2ではセキュアで高品質、デリバリー速度を損なわず、コスト最適なIT調達を考えます。

THEME

Section1

クラウドリフトから価値創出へ 「攻め」のアプリケーションモダナイズへの転換に備える

概要

技術的、ライセンス的な変化のもと、従来困難とされてきた重要システムもクラウドへの移行（リフト）が可能になり、企業ITはいよいよクラウドネイティブなビジネスアプリケーションの姿を具体的に描くフェーズが近づきつつあります。クラウド活用はコモディティとなり、内製化や標準化が進む中で、次にDXリーダーやIT部門に問われるのは「クラウドの利点を生かして新しい価値を創出するか、企業価値につなげるか」です。Section1ではこの問いにどう備えるか、次のIT戦略をどう描くかを考えていきます。

キーワード

ERPリプレイス

クラウドERP

Oracleアプリケーションのクラウド移行

脱メインフレーム

脱COBOL

クラウドデータウェアハウス活用

プロセスマイニングによるビジネスアプリケーション最適化

脱オフコン

事業課題解決のためのクラウドとデータ活用

ERP + SaaSの連携

視聴者の 課題感

- ビジネスアプリケーションのクラウドリフト、リプレイスの道筋は出来たが次の攻めのITのビジョンを描き切れない
- 次の5年の技術トレンドに追従できるビジネスアプリケーションを見極めるポイントを知りたい
- クラウドシフトを前提にビジネスプロセスの合理化を図りたい
- クラウドサービスの利点を素早く取り込めるビジネスアプリケーションを実現したい

THEME

Section2

人材不足、通貨高、エネルギーコスト、地政学……

マルチクラウド／ハイブリッドクラウドをどう乗りこなすかこれからのインフラの勝ち筋を見極めろ

概要

マルチクラウドやハイブリッドクラウドが当たり前になる中、新たな課題となっているのがIT基盤全体を最適化する視点です。セキュアに、品質を高め、デリバリー速度を上げながらトータルコストを下げるには、情報基盤全体の一貫した設計が重要です。

本セミナーは「よりよいサービスを提供するにはデータ管理の方法、サービス提供の在り方をどう考えるべきか」「セキュリティや財務インパクトを考慮するとオペレーションの在り方はどう変わるべきか」「それらを踏まえてクラウドはどう選定すべきか」を見ていきます。

キーワード

ハイブリッドクラウドソリューション

ITインフラの運用自動化

ソブリンクラウド

システムオペラビリティ

IaC関連ソリューション群

ローカルゾーン クラウド

FinOps

ISMAP対応クラウド（セキュリティ基準）

ゼロカーボン クラウド

視聴者の課題感

- クラウド基盤が複数あり合理化できていない。
- クラウド利用コストの負担を改善したい。
- 地政学リスクを考慮した安全なクラウド利用の指針を策定したい。
- データ保護規制に対応したデータ活用の手法を把握したい。
- セキュリティリスクのない安全なクラウド調達の方法を確立させたい。

TIME TABLE

各セッション枠時間

主催者セッション	40分
スポンサーセッション	30分

Section1

Section2

13:00～13:40

主催者セッション

主催者セッション

13:50～14:20

スポンサーセッション1-1

スポンサーセッション2-1

14:30～15:00

スポンサーセッション1-2

スポンサーセッション2-2

15:10～15:40

スポンサーセッション1-3

スポンサーセッション2-3

15:50～16:20

スポンサーセッション1-4

スポンサーセッション2-4

※上記タイムテーブルは変更となる可能性があります。

	商品の魅力を 直接訴求したい！	スポンサーセッションの 準備は難しいけれど、 リストを獲得したい！
	セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション Live配信＋アーカイブ	●	-
全申込者リスト 想定300名	●	●
セッションアンケート	●	-
視聴者データ・レポートサイト	●	-
事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
資料配布	●	-
開催報告書	●	●
料金	¥2,200,000-	¥1,500,000-

※表示価格はすべて税別・グロス価格
※ご協賛申込が申込締切日以降となった場合、各プランとも想定の来場申込者データ数に達しない可能性があります。
※セッションスポンサーが3社未満の場合、実施は見合わせとなります。
※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

(すべて税別・グロス価格)

OPTION MENU

イベント出展効果を最大化する 追加施策！

**もっと自社のコンテンツを見た人の
リードがほしい！**

セッション動画活用リード獲得

セミナーにご掲載いただく講演動画や製品資料をTechTargetジャパン／キーマンズネットに転載。ご準備いただいたコンテンツをそのまま活用し、セミナー終了後にも手間なく【属性＆件数を保証したリード獲得】を継続実施していただけます。

詳細はこちら <http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-02/2bfy1tr>

~~110万円~~

100万円～

**もっとサービスを知ってほしい！
理解を深めてほしい！**

**イベントレポート制作
PDFコンテンツ制作**

ご登壇セッションを「イベントレポート」のタイアップ記事広告として制作、ITmedia ビジネスオンラインにPV保証掲載でアウェアネス獲得。さらに制作した記事をPDF（WP：ホワイトペーパー）化して納品、自社ナーチャリングコンテンツとして活用可能です。

※本メニューは、ライブ/オンデマンド配信、録画データ等を視聴しながら要点をまとめるものです。別途取材は行いません。

詳細はこちら <http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-12/2bjgzv>

~~170万円~~

150万円～

**獲得したリードを
ナーチャリングしたい！**

アフターフォローセミナー

編集部が貴社の訴求メッセージと読者の関心を掛け合わせた企画を設計。講師のご提案・アサインから、集客(60名)・配信までITmediaがサポート致します。ご希望により、編集部や基調講演講師とのパネルディスカッションも可能です。

詳細はこちら <http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

~~245万円~~

230万円

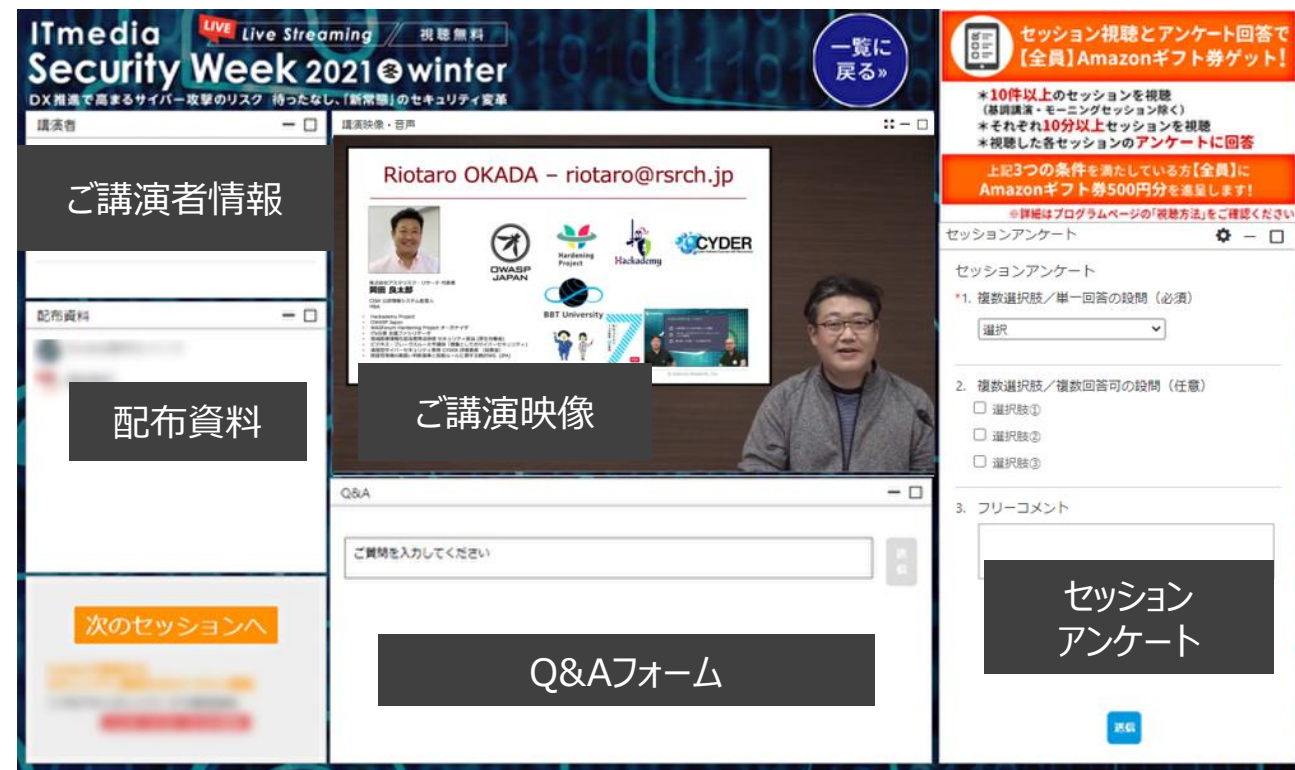
**LIVEセッション
録画データ納品**

セッションがあるプランにお申込みいただき、LIVEでご登壇いただいた際に、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データをmp4形式で納品いたします。
※配信時のままの状態となるため、編集はありません。

5万円

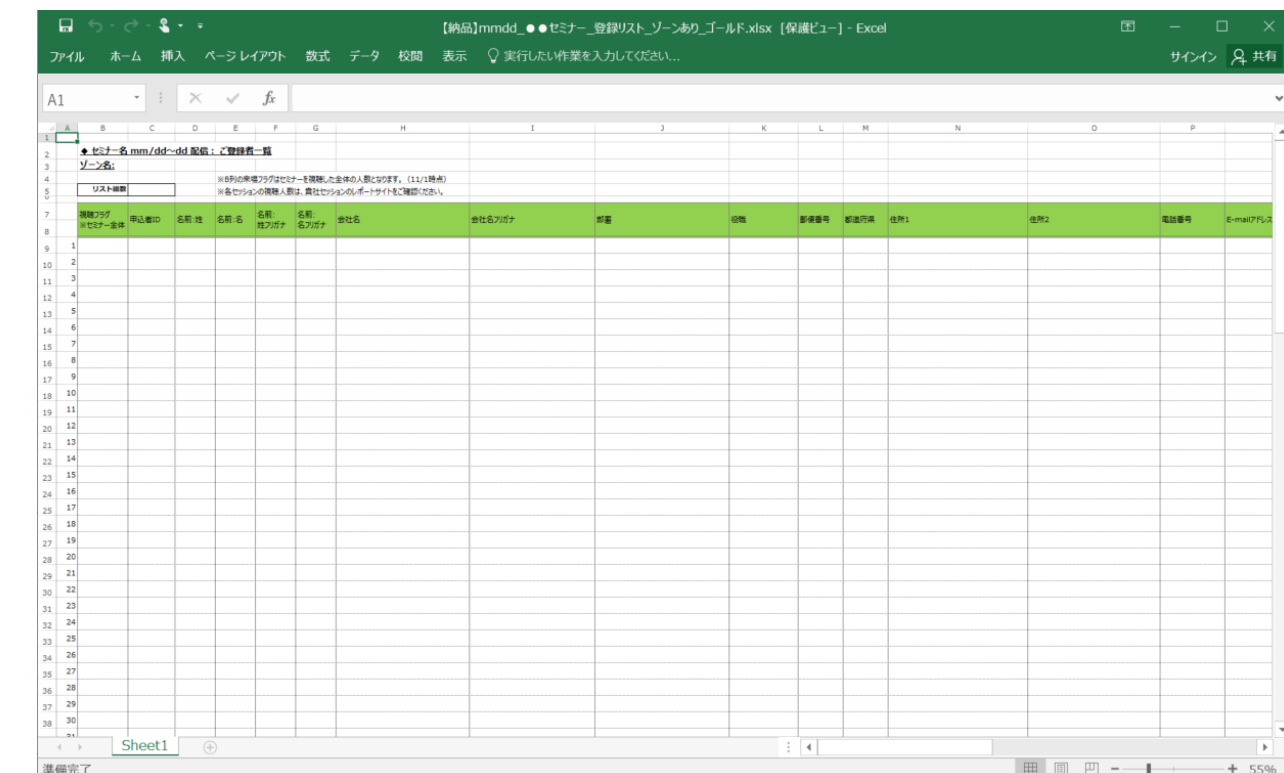
(すべて税別)
※オプションのみのご購入は頂けません

スポンサーセッション



スポンサーセッション枠をご活用いただけます。
ご来社が難しい場合は動画データをご納品いただき、当日配信することも可能です。

全申込者リスト



全申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、
名刺情報をリストにてご提供します。
イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品させていただきます。

※画像はイメージです。

セッションアンケート

セッションアンケート

*1. 複数選択肢/単一回答の設問（必須）

選択

2. 複数選択肢/複数回答可の設問（任意）

☐ 選択肢①

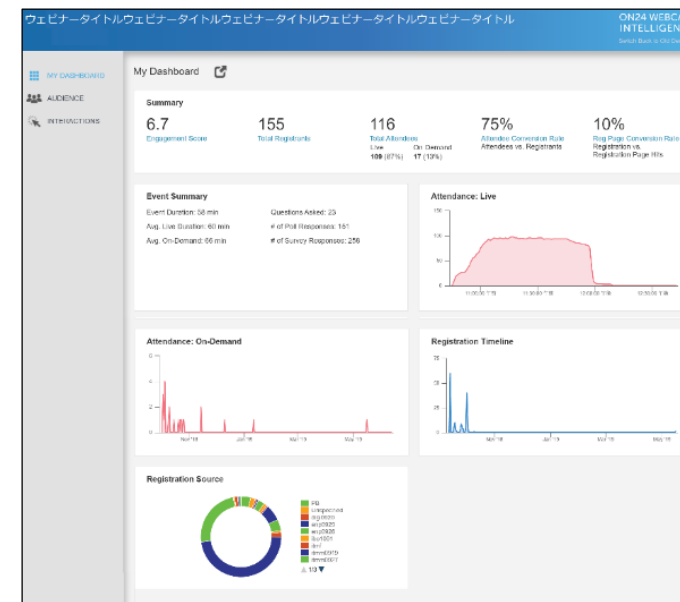
☐ 選択肢②

☐ 選択肢③

3. フリートーク

貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。
回答形式は単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせる自由で設定頂けます。

視聴者データレポートサイト



貴社セッションのレポートサイトをご提供します。
視聴者情報(氏名・役職・所属社名・従業員規模・業種・職種)
セッションの視聴人数
視聴人数の推移、平均視聴時間
Q&A、資料ダウンロードなどの行動履歴など

事前アンケート結果

参加申込

氏名

氏名 (カナ)

勤務先名

勤務先名 (カナ)

部署名

役職名

郵便番号

勤務先都道府県

勤務先市区郡・町名・番地

建物名

勤務先電話番号

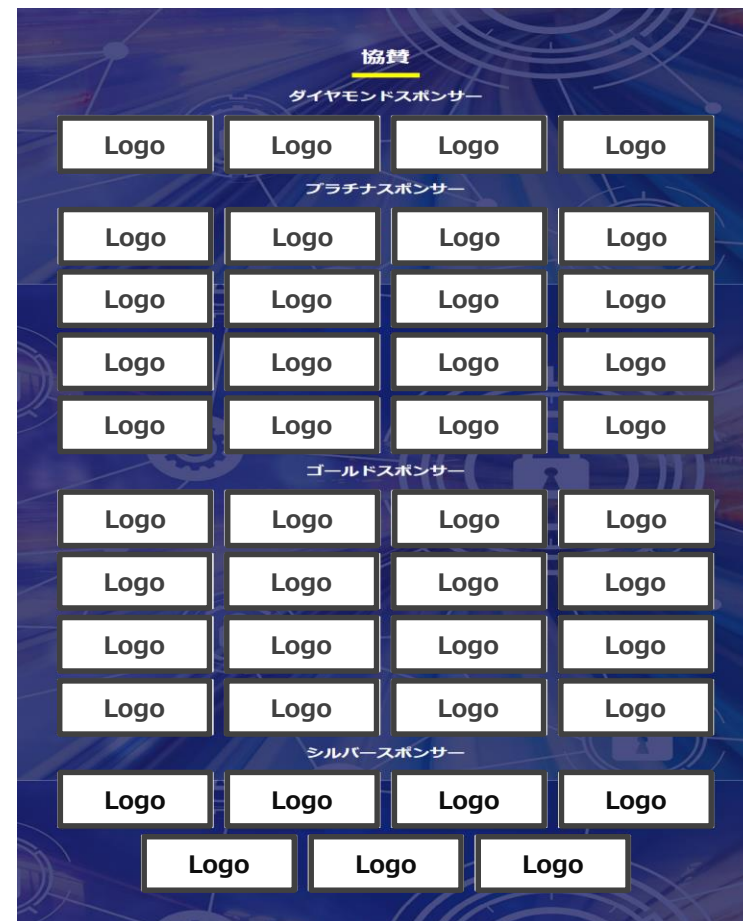
メールアドレス

メールアドレス (確認用)

事前登録時に製品選定における立場や抱えている課題（BANT情報）等も合わせて提供します。
見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役立てください。
※設問はアイティメディアが設定致します。
個別設定はできません。

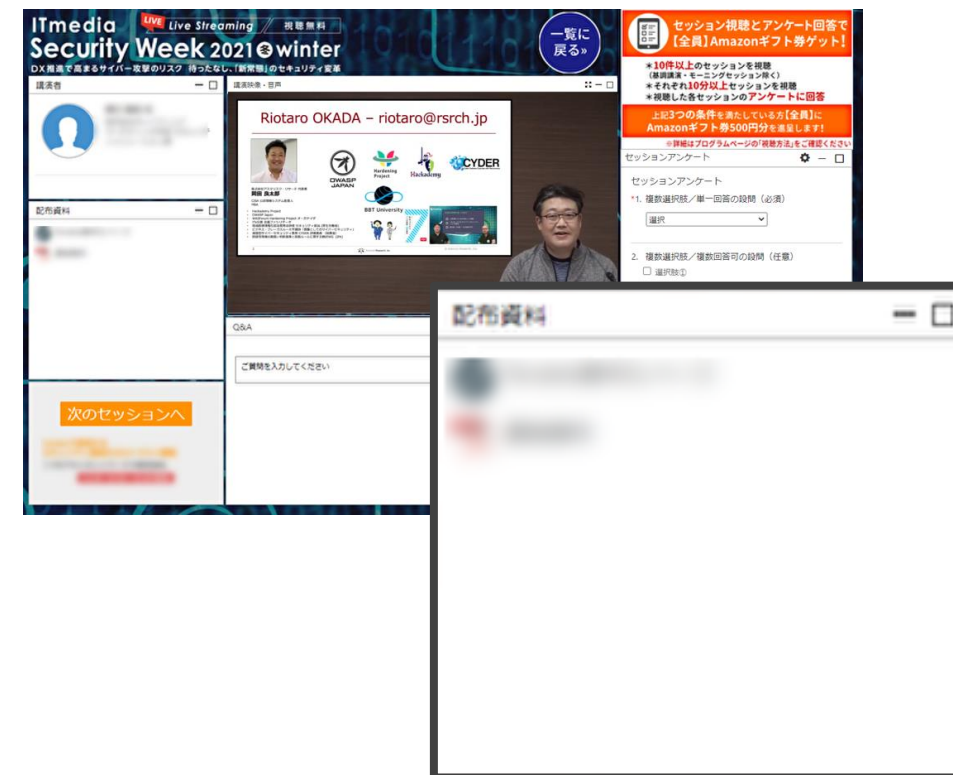
※画像はイメージです。

スポンサーロゴ掲載



イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

配布資料



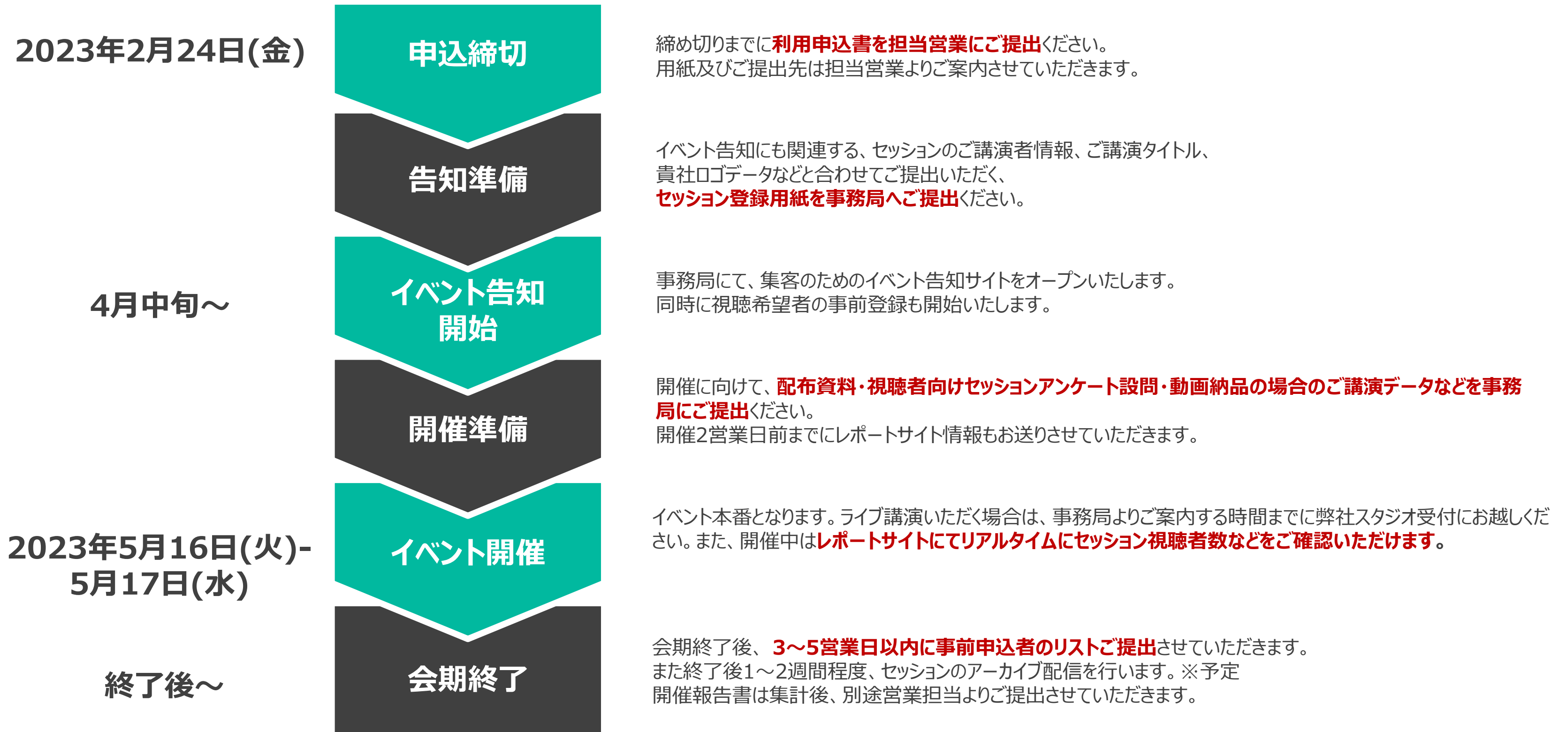
貴社セッション内で視聴者に向けて、
ご講演資料 + 3点まで資料の配布が可能です。
PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか
に、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

開催報告書



アイティメディアで一般来場者へアンケートを行っており、
その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。
開催報告書内は個人情報を含まない、集計データで
のご提供となります。

※画像はイメージです。



※上記は目安のスケジュールとなります。詳細なスケジュールは開催日が決定後、ご案内いたします。



企業情報システム部門と事業部門の垣根を越えて
「ITの力でビジネス課題を解決する」
 ことを目的とした実践に役立つ情報を発信する専門メディアです。

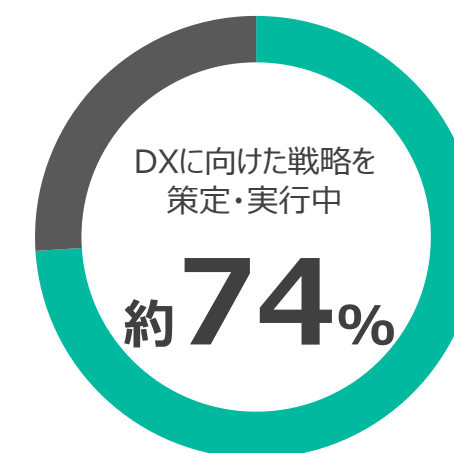
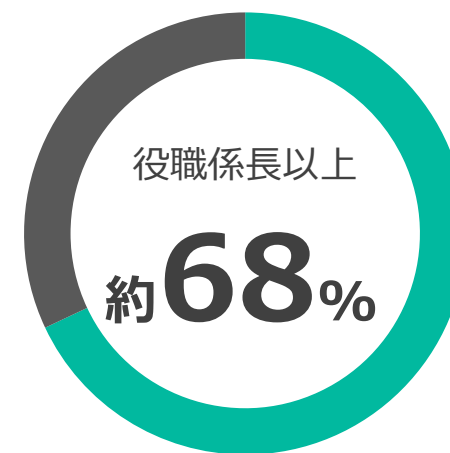
月間閲覧数

約2,130,000ビュー

メルマガ購読配信数

約**160,000**件

読者属性



URL : <https://www.itmedia.co.jp/enterprise/>

キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

- ・開催日41日前まで : 50%
- ・開催日40日以内 : 100%

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、

万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日アーカイブ版を案内いたします。

●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日アーカイブ版をご案内いたします。

●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日アーカイブ版をご案内いたします。

弊社メディア主催セミナーにおける参加者等の個人情報または個人情報を含むデータ(以下「本個人データ」という)のお取り扱いに関し、以下の点をご確認下さい。

1. (本個人データについて)

本個人データは情報主体の同意の下で弊社が協賛企業へ提供するものです。弊社は、本個人データの収集に際しては、日本国内の法令、条例、ガイドライン等を遵守していることを保証いたしますが、本個人データの正確性、完全性、有用性については一切保証いたしておりません。

2. (データ授受)

提供する本個人データは、申込書に記載のあるご担当者にのみ納品いたします。

3. (利用目的の制限)

本個人データは当該イベントに関連した貴社製品／サービスに関する参加者等の情報主体への情報提供（以下「本利用目的」という）に限定してご利用下さい。
本利用目的以外で本個人データを利用される場合は、貴社の責任において、個人情報の情報主体に対し新たな利用目的を事前通知し同意を得ることをお願い申し上げます。

4. (問合せ先、個人情報変更／削除方法の明示)

本個人データの利用に際しては、適用される法令、条例、ガイドライン等の遵守をお願いいたします。また、本個人データを元に情報主体へアクセスする際は、必ず「貴社内の連絡先」「本個人データ収集元となったイベント名」および「本個人データの変更、削除、情報提供の停止方法」を明示してください。

5. (管理責任者)

本個人データについては管理の責任者を定めご利用下さい。

15

6. (安全保管)

本データの漏えい、滅失またはき損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を合理的な範囲で講じてください。

7. (再提供)

本個人データの再提供は原則として行わないで下さい。再提供が必要な場合は事前に弊社及び情報主体の承諾を得た上でご利用下さい。

8. (苦情の解決)

貴社による利用により、情報主体から苦情が寄せられた場合、その解決は貴社側で解決いただきますようお願い申し上げます。
また、弊社に苦情が寄せられた場合、貴社にその解決をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

9. (損害の賠償)

貴社による利用が情報主体の権利を侵害したという理由で、貴社が情報主体から損害賠償を請求された場合、弊社での責任は負いかねます。あらかじめご了承下さい。



アイティメディア株式会社 営業本部
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル12/13F
MAIL : sales@ml.itmedia.co.jp